アルゴリズムとデータ構造 問題 1 のプログラム実装の考え方 学籍番号 21115 氏名 土肥 海斗 提出日 2024 年 10 月 15 日

考え方

(1) 教科書の考え方に基づいて動的計画法を用いた.問題をいくつかの部分問題にわけて解いていくという考え方である.次にどういう状態になるかという次の遷移状態を考えて実装した.

工夫した点

(1) 関数にしたので複数の条件で行える.

注意点

(1) 教科書とは if 文の条件が異なる.